



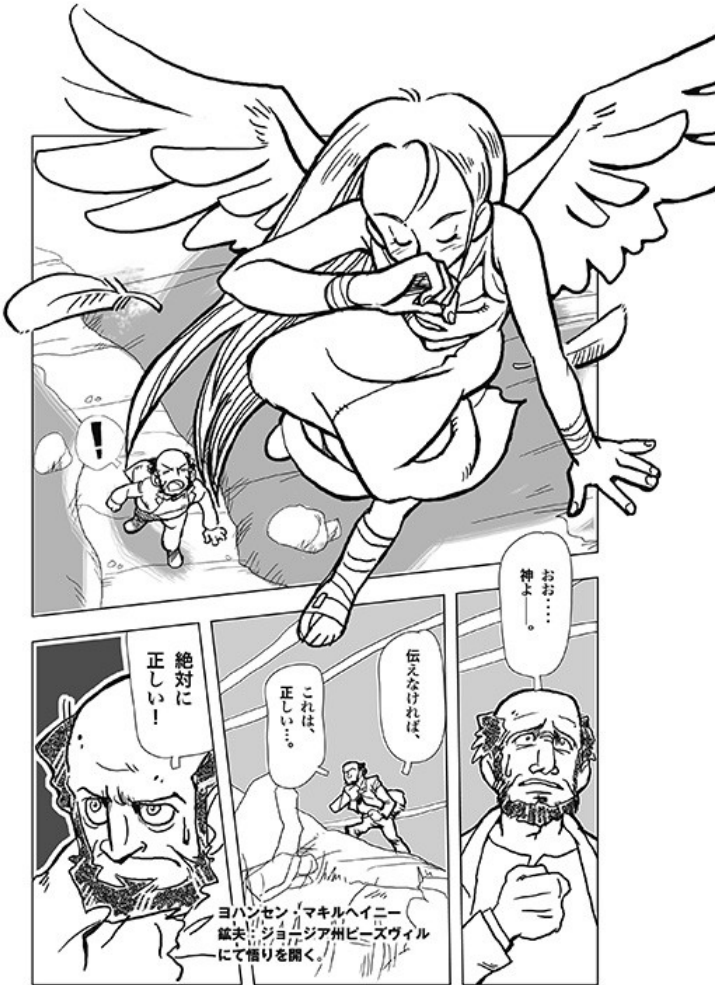
KEEP OUT

ドーセット葬儀社より謹告。
「残念ながら、女性の御遺骸については、
当社にてはお取り扱い出来かねます。」

ラセンウジバエ解決法

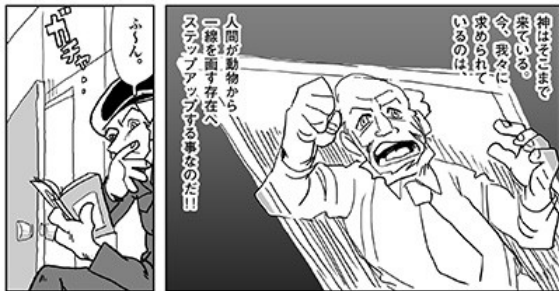
ラセンウジバエ解決法

本書はジェームズ・ティプトリー・Jr 著：早川書房刊：短編集「星ぼしの荒野から」の中編、「ラセンウジバエ解決法」を脚色したものである。















ジャクソン サンジェゴ ピースヴィル
 ニューヨーク ロサンゼルス
 アトランタ **メンフィス** コロンバス
 フォードワース モンロー
トリポリ **ダラス**
 カイロ アウフアーグ
 サファランブル
武漢 **重慶** **成都** **大阪**
上海
 鹿児島



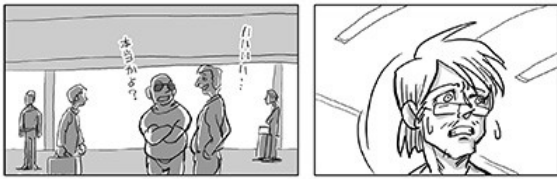
その通りです！
 聖書には
 女が、
 人間である
 などとは一言も
 書かれておりません！
 被疑者の脳を
 解剖した所見には
 何ら異常は見当たり
 男の墜落は
 女の穴から始まる。
 解ってたさ。

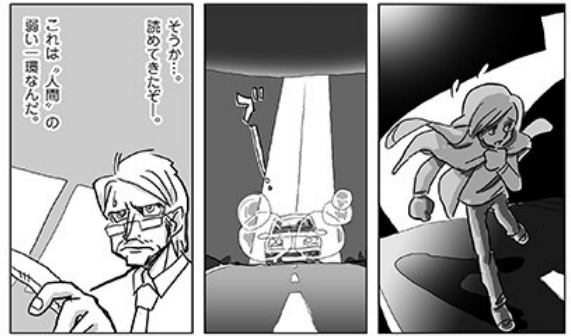
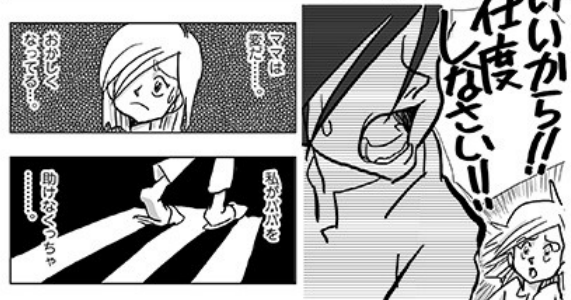
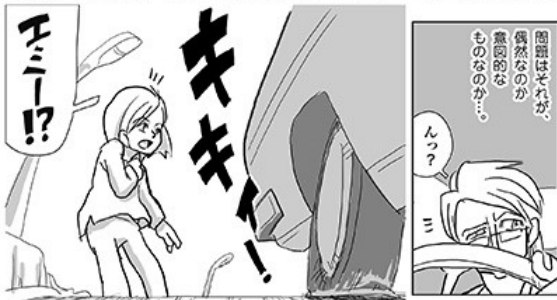
まるで……か
 知らない別の
 惑星に居るみたいです。

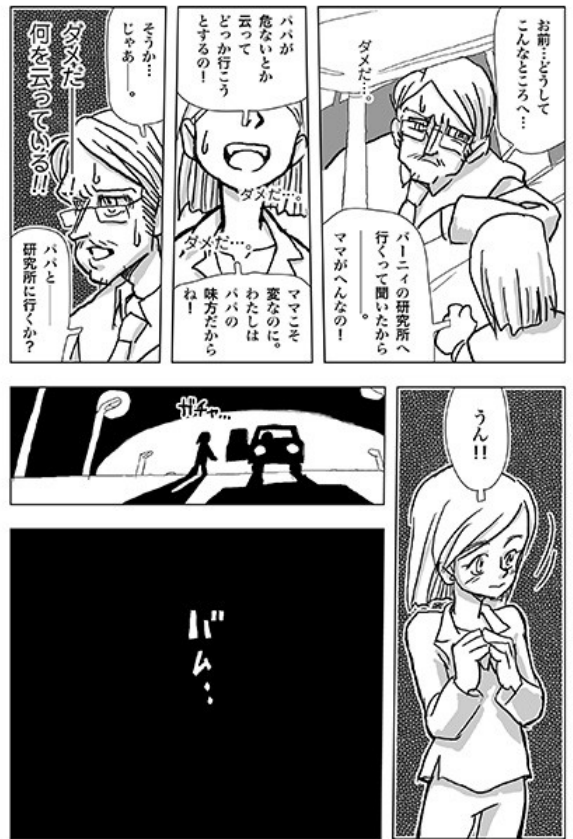
何が
 間違っています。
 とんでもない事です。

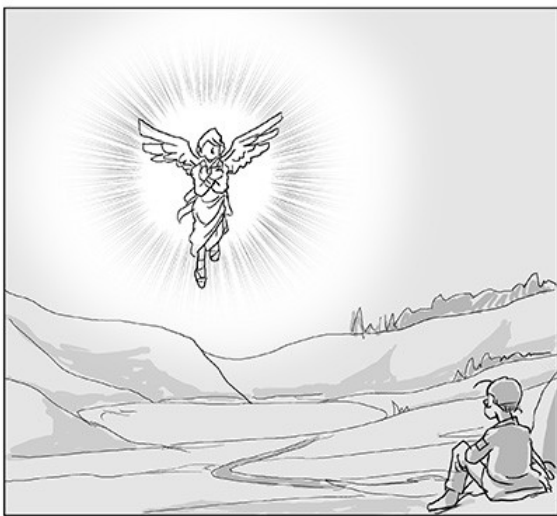
パニーイから、あなたに
 ことじてあるのですが、
 私には意味がわかりません
 でした。
 考えてください。

〆次の諸都市に
 共通する項目は何かつ
 異常現象帯を考慮の……











あとがき

何十年ぶりにペンでコマ割りしました。不感過ぎのおっさんがやることではあり
ません。内容も押して知るべし。ジェイムズ・ティプトリー氏のファンの逆鱗を逆
撫でしない事を祈るばかりであります。

今回、この作出のためにまた十何年ぶりの徹夜作業を経験するハメに。仕事の傍
らでの作業であるし、十分に予定を組んでいたつもりでしたが、考え違いは己の仕
事量でありました。

やはり長い事離れていた事実はゆるがせにできないものです。予定がまったく進
まない時に、思わぬ残業が入ると精神衛生的にもよろしくなかった。

今後がもしあれば、十分なる反省としたいところです。

さて、よくティプトリー評で聞かれるのは、この人の身に迫る疎外感でした。オ
タクを自認する人ならすべからず感情移入できる部分ではないか、とも思えるので
すが、まったく意思の疎通がとれないがゆえに紡がれる、悲劇だったり喜劇だったり。

数あるティプトリー作品の中ではこの「ラセンウジバエ解決法」はあまり高い評
価は頂いてないようでした。

古くさいアイデア、ヒネリのないタイトル、ともっともな云われ様でもあるの
ですが、私がこの作品でいたく感銘を受けたのは、認識が気づかぬうちにズレてし
まう点でした。昨日の延長を続けていると、当の本人は思っているのですが、実
はすでにゾンビだったり、死霊だったりになってしまっている。今昔物語や雨月物語
にこそふさわしい、こっけいさです。それが侵略モノの筋立てで語られる。

今回の脚色がそうだ、とはお世辞でも云えませんが、そんな感触がそこはかと
なくでも、読み取っていただけましたなら、作者にとって、もはや望外の極みです。

公私ともに影なり、日向なりに応援してくださった皆様に感謝を、過ぎ去った日々
の情熱を灰の中から焚き付けてくださった、有名無名の作家方に尊敬と敬意を、こ
こに捧げさせていただきます。

2005年8月12日



OUT PUT

西暦 2005 年 8 月 12 日

制作：工房ギルドウッド

